令和５年度　法友倶楽部　法曹交流委員会・研修委員会（第２回）議事録

文責：竹田　仁

日　　時：　令和５年６月２０日（火）１２時００分～１３時１０分

開催方法：　Ｚｏｏｍを利用

出 席 者：　本元宏和，北野陽子，山田敬子，中原明日香，入江祥大，菱田優，竹田仁（順不同、敬称略）

【審議事項】

第１　アンケートについて

　　　２６名から回答があった。

　　　ＷＥＢ参加を希望する声が多かったため，ＷＥＢに対応した研修を行うのがよいのではないかとの意見が出た。他方で，研修に需要があれば対面でも参加は見込めると考えられることや，対面でのイベントを充実させることが活動方針にも沿うことから，ＷＥＢのみではなく，対面でも実施すべきとの意見が出た。

　　　諸橋仁智弁護士について，朝日新聞で特集が組まれており，興味深い話が聞けるのではないかとの意見が出た。入江委員が諸橋弁護士と同期とのことであったため，入江委員から諸橋弁護士に連絡をしてもらうことになった。

　　　育児現役世代の弁護士による研修については，需要があるのではないかとの意見が出た。

　　　活動方針としては，裁判のＩＴ化に関する研修の実施するのがよいのではないかとの意見が出た。

第２　研修について

　１　諸橋弁護士の研修

　　　入江会員から連絡をとってもらい，難しければ関大ローの繋がりから連絡を取ることを検討することとなった。

　２　育児現役世代の研修

　　　複数の育児現役世代に参加してもらうことがよいのではないかとの意見が出た。

第３　法曹交流について

　　　活動方針としては，法友倶楽部の会員を増やすことが目的とされた。

　　　修習生との交流会は，これまでは修習生の就職支援の目的があったが，昨今は司法修習が始まるまでに就職先が決まっていることが多いため，法友倶楽部の会員獲得に重きをおくべきとの意見が出た。

　　　修習生との交流会で，法友倶楽部に関する広報を行うことや，旧来実施されていた事前修習を復活させるのもよいのではないかとの意見が出た。

　　　次回以降，具体的に検討することとなった。

第４　次回委員会開催予定

　　　メーリングリストで調整

　　　以　上